
学術認証フェデレーションへの参加

総合情報処理センター 正 木 忠 良

1. 学術認証フェデレーションとは

学術認証フェデレーション（以下「学認」という）とは、国立情報学研究所や大学、出版社等で構成された連合体で、学認で定めた規程を信頼しあうことで相互に認証連携を行うことが可能になります。秋田大学では今年度から学認参加へ向けて作業を行ってきました。

2. 参加することで

大学で契約済みの電子ジャーナルなどの Web サービスが学認に参加していた場合、大学の発行した ID/ パスワードで自宅や出張先から利用できるようになります。

また、認証連携には Shibboleth と呼ばれる技術が使われており、Web サービスへのシングル・サイン・オン（SSO）機能が備わっています。これにより学外 Web サービスの利用しやすさを向上させるだけでなく、学内の各 Web サービスを Shibboleth 対応させることで、1 度認証を行うだけで異なるサービスを利用できるようにすることが可能になります。

3. 利用可能なサービス

秋田大学では以下の電子ジャーナルを学外から閲覧可能になる予定です。

- Scopus
- ScienceDirect
- SpringerLink
- Wiley Online Library
- Oxford Online Journal
- Oxford Journals Archive
- Nature Online
- JCR/EndNote Basic
- CiNii Articles

4. 利用の流れ

利用するための画面は Web サービスごとに異なりますが、おおまかな流れを紹介します。

1. ログイン方法を選択します

The image shows the Scopus login page. It features a 'Scopus' header with navigation links for Scopus, SciVal, ユーザー登録, ログイン, and ヘルプ. The main content area is divided into two columns. The left column is titled 'Elsevier の認証情報でログイン' and contains fields for 'ユーザー名' and 'パスワード', a checkbox for 'このコンピュータに記憶', a 'ログイン' button, a 'ユーザー登録' link, and a link for 'ユーザー名 / パスワードを忘れたら?'. The right column is titled 'OpenAthens でログイン' and contains a link for '学内認証システム (GakuNin) でログイン', a link for '所属機関を選択してログイン', and a link for 'リモートアクセスの...'. A red box highlights the '所属機関を選択してログイン' link. Below the main content area is a search bar with the text '検索範囲:'.

2. 所属機関のグループを選択します。選択するとグループに所属する機関の一覧が表示されますので、秋田大学をクリックします。

The image shows a page from the Scopus system for selecting an institution. It has a dark header with links for 検索, アラート, マイリスト, and My Scopus. The main content area has a light gray background. It contains two main sections. The first section is titled '所属機関を検索し、名前をクリックしてログインしてください。' and has a search input field. The second section is titled 'または、所属機関の地域またはグループを選択し、表示されるリストで名前をクリックしてログインしてください。' and has a dropdown menu showing 'Japanese Research and Education (GakuNin)'. Below the dropdown menu, there is a list of institutions under the heading 'Japanese Research and Education (GakuNin)'. The list includes 'National Institute of Informatics' and '国立情報学研究所'.

3. 秋田大学の認証ページにジャンプしますので、AU アカウント（AU-CIS にログインするための ID / パスワード）でログインします。

The image shows the AU Account Authentication System login page. It features the Akita University logo and the title 'AUアカウント認証システム AU-Account Authentication System'. Below the title, there is a message: 'Unspecified Service Provider からAUアカウント認証システムへ認証の確認がありました。アカウント情報の送信を了承する場合のみ、AUアカウントでログインして下さい。なお、ご不明な点は情報統括センターまでお問い合わせ下さい。'. The login form consists of two input fields: 'ユーザーID / User ID' and 'パスワード / Password', followed by a 'Login' button. To the right of the login form is a box titled '送信するアカウント情報' which contains a list of information: '所属機関名(秋田大学)', '教職員 / 学生の区分', and '暗号化されたユーザーID(Cinii Articlesをご利用の場合)'.

-
4. ログインが完了すると元の Web サイトにジャンプします。あとは学内での利用と同様に、Scopus で論文を検索し、ScienceDirect や Wiley Online Library など論文を読むことができます。

5. 今後の展開

学認で利用可能なサービスは、電子ジャーナルだけではなく、開発環境の提供や、ファイル共有サービスなどの様々な Web サービスがあります。今後は利用できるサービスを増やせるよう、作業を進めてきたいと思います。

ただし、1つのアカウントで利用可能なサービスが増えるに従って、パスワードが漏洩した場合のリスクが高くなります。利用者の方々にはこれまで以上にパスワード管理を厳重にしていただけだと思います。